

## 物価高騰から暮らしを守る

物価高騰から生活と営業を守るには消費税の5%への減税とインボイスの中止がもっとも効果的です。世界では100の国や地域で消費税(付加価値税)の引き下げが実施されています。

働く人の7割は中小企業で働いています。最低賃金を時給1500円以上に引き上げ、月収手取り20万円以上をめざします。アベノミクスで大もうけた大企業と富裕層に、応分の税負担をもとめ、財源をつくり中小企業を支援します。



## 戦争させない、9条をかえるな 「外交による平和をつくる」ことこそ 政治の責任

ロシアによるウクライナ侵略は絶対に許せません。しかし岸田政権は、危機に乗じて「敵基地攻撃能力の保有」「軍事費2倍」「9条改憲」の大合唱。任期中に「憲法改正を実現したい」とも述べています。

「軍事費2倍」の財源は、増税と社会保障の大削減。暮らしがおしつぶされてしまいます。戦争の準備ではなく、戦争させない対話と外交の努力を。



世田谷区民新聞

2023年2月号外 発行●世田谷区民新聞社 世田谷区太子堂4-5-2 ☎03-3419-7721

日本共産党世田谷地区委員会の見解をご紹介します。  
区政や日本共産党へのご意見・感想をお寄せください。

# 日本共産党

党地区くらし・  
福祉相談室長

# 坂本みえこ

さかもと

軍拡・増税やめよ 物価高騰・コロナ対策  
福祉・くらし第一の区政を

平和な社会に  
憲法9条  
まもる

世田谷線にシルバーパスを・難聴者への補聴器購入助成を  
誰もが普通に 世田谷を  
人間らしく暮らせる



2023年4月に世田谷区議会議員選挙が行われます。坂本みえこは再び区政に挑戦します。

前回の区議選では3237人の方からご支持いただきながら落選。この4年間は、みなさんの思いを胸に、区議団と共に区政を前に進める仕事に取り組み、多くのみなさんからのご相談やご要望をお伺いしてきました。「年金だけでは暮らせないので働いていたが、コロナで職を失った」「リモート勤務のため夫のDVがひどくなり離婚したが、病気で働けず暮らせない」など、ふつうに人間らしい暮らしさえ送れない、という切実な声に寄りそってきました。

自公政権の下で世田谷区が防波堤となって政治を動かし、困っている人、弱い立場の人たちの暮らしを守りたい。ぜひ日本共産党を伸ばしてください。

全国で一斉に行われる4月の地方選挙の結果が、国政にも大きな影響を与えます。

区民のみなさんの切実な要求に応えるために区政で働かせてください。

# 命・くらし安心の区政へ

坂本みえこ

## 若い人が希望の持てる社会を

少子化が問題になっています。その一番の原因は、若い人が安心して学び、くらし、将来を展望できる状態ではない、ということではないでしょうか。アルバイトをしながら学費を払い、大学を出ても奨学金という借金を何百万円も背負わされ、不安定で低賃金の非正規雇用、ブラックな働き方では、「子どもを産み育てて人生を豊かに」とは思えない。

学生応援給付金、返還不要の奨学金や低家賃の公的な若者向け住宅など、若い人が希望の持てる社会をつくりましょう。

## 世田谷線をシルバーパス適用に

生活に密着している東急世田谷線の1日乗車数は平均4万8千人。高齢者の移動を保障する足として欠かせません。「東急世田谷線利用者の会」は世田谷線へのシルバーパスの適用を東急や



東京都に求めて署名をおこなっています。皆さんと一緒に実現めざします。



## イスのあるまち

高齢者や子ども、障害をお持ちの方も安心して歩けるまち、散歩中にちょっと休める椅子のあるまち。

まちに暮らす人、働く人、遊びに来る人の声を生かし、市民参加でつくるまちづくりを進めましょう。



## 補聴器購入に補助を

聞こえづらいことで社会参加がさまたげられ、うつや認知症を引き起こす要因ともなる「加齢性難聴」。その対策として補聴器の効果が期待される一方、機器が高額で普及が進んでいないのが実態です。

昨年12月に行われた区議会では「中等度難聴者補聴器購入費助成制度の実施を求める陳情」が全会一致で趣旨採択となりました。高齢者に限らず、若年の方にも適用される、充実した制度を実現させましょう。



## トイレを使いやすく

「学生の5人に1人が生理用品の入手に苦労している」など、日本でも「生理の貧困」が話題になって2年になります。学校や公共施設に無料の生理用品の設置を求めます。

また、病気などのため尿漏れパッドを利用する男性やトランスジェンダーの方に配慮し、男性トイレへのサニタリーボックスの設置が、必要です。まずは区の本庁舎のバリアフリートイレで実現しました。公共の場所への設置を広げましょう。

### プロフィール

1960年9月世田谷区生まれ62歳。三軒茶屋小学校、太子堂中学校、都立深沢高校、淑徳大学社会福祉学部卒業。世田谷区職員労働組合書記を31年歴任。現在、党世田谷区くらし福祉相談室長。若林在住。趣味は読書(ミステリー)。

- ◎選挙ボランティア・サポーターを募集しています。
- ◎日本共産党への区議選募金にご協力お願いします。

連絡先 日本共産党世田谷地区委員会  
世田谷区世田谷 4-19-6  
電話 03-3427-1225